Creative Enzymes®

大腸菌由来リボヌクレアーゼH、組換え型

Cat. No. NATE-0657

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	リボヌクレアーゼH（RNase H）は、加水分解メカニズムを介してRNAの切断を触媒する非配列特異的エンドヌクレアーゼのファミリーです。RNase Hファミリーのメンバーは、細菌から古細菌、真核生物に至るまで、ほぼすべての生物に存在します。RNase Hのリボヌクレアーゼ活性は、DNA/RNA二重鎖基質におけるRNAの3'-O-P結合を切断し、3'-ヒドロキシルおよび5'-リン酸終端の生成物を生成します。DNA複製において、RNase HはRNAプライマーを除去する役割を担い、新しく合成されたDNAの完成を可能にします。
用途	大腸菌由来のリボヌクレアーゼHは、マグネシウムイオンのメタロバイオケミストリーを評価する研究に使用されました。リボヌクレアーゼHは、HIV-1逆転写酵素に関連するRnase H活性の選□的阻害剤を調□する研究にも使用されました。
別名	リボヌクレアーゼH; RNase H; EC 3.1.4.34; 9050-76-4

製品情報

種	大腸菌
由来	E. coli
形態	緩衝された水性グリセロール溶液；20 mM Tris-HCl、pH 7.5、100 mM KCl、10 mM MgCl2、0.1 mM EDTA、0.1 mM DTT、および1 mlあたり0.05 mgのBSAを含む50%グリセロールの溶液
***EC*番号**	EC 3.1.4.34
***CAS*登□番号**	9050-76-4
活性	1,000-4,000 ユニット/mL
濃度	1 kDa-4 kDa ユニット/mL
単位定義	1ユニットは、37°Cで20分間に3H標識ポリ（A）•ポリ（dT）中の1.0ナノモルRNAを酸溶解性物質に加水分解します。

使用法とパッケージング

包装	約30単位のバイアル

保管・発送情報

保存方法	−20°C